



# ふくやま 市議会だより

## 12月定例会 2013年(平成25年)2月1日

No.45

発行／福山市議会 〒720-8501 福山市東桜町3番 5号  
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●  
瀬戸内の朝(内海町の  
切石山から望む)

新春のごあいさつ	2
12月定例会の概要	2
議案の審議結果	3～4
一般質問	5～9
委員会の活動	11
特別委員会の視察報告	12

新春のごあいさつ



議長  
小林 茂裕

皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

福山市議会では、議会の活性化と充実を図るために、昨年5月に施行しました議会基本条例に規定した議会報告会の開催に向け、現在準備を進めているところです。

議員が地域に出向き、直接市民の皆さまに議会活動などの状況を報告、説明するとともに、市政に関して意見交換をすることにより、市民に開かれた議会として市民の声を市政に反映させ、市民福祉の向上と市政の発展に努めてまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 平成24年12月定例会



平成24年第6回定例会（12月4日～21日／会期18日間）の概要は次のとおりです。

**4日** 23年度の一般会計と13の特別会計の歳入歳出決算認定について、議案を審査した一般・特別会計決算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、採決し、14議案を認定 総務課長が4件の市長専決処分について報告

「24年度一般会計補正予算の市長専決処分の承認を求めることについて」と「議会の議員、特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部改正について」の2議案を、それぞれ承認、原案どおり可決

市長が市政の状況と27議案の提案理由を説明

請願1件を、紹介議員の説明の後、文教経済委員会に付託

**10日～13日** 議案や市政全般について18人の議員が一般質問

**13日質問終了後** 市長が10件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの補正予算案12件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の25議案は所管の常任委員会に付託

**14日** 4常任委員会でそれぞれ議案等を審査

**17日・18日** 予算特別委員会で議案を審査

**21日** 議案等を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれ採決し、請願を除く37議案を原案どおり可決

人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めるについて同意

議員提出の議会会議規則や議会委員会条例などの改正案3件を可決

### 請願の審議結果

議会に提出された請願の審議結果をお知らせします。

◆新浜浄化センター隣地に計画している「し尿等」中継施設建設の白紙撤回と計画の変更を求める要望について（不採択）

この定例会で決まったこと

一部をお知らせします

(市長提出議案)

- 芸術文化ホール（リーデンローズ）大ホールの舞台音響設備を改修する予算
  - IS値0・7未満の小学校屋内運動場（10校）の耐震補強設計を実施する予算

関係者は申し協力金を支給します。（競馬事業廃止に係る協力金支給条例の制定）

5年間延長し、計画額を変更します。

- 現在建設中の福山夜間成人診療所の指定管理者に、一般社団法人福山夜間成人診療所共同事業体（福山市医師会など地域の医師会で構成）を指定します。（指定の期間は30年3月31日まで）

条例

- 商業施設（現在の福山ロツツ）のリニューアルオープンに向けた改修工事（昇降機や空調設備など）の予算措置（債務負担行為）など

など必要な事項を定めます。  
肉センター条例の一部改正

○ 漢文仕官

- 市民病院加茂診療所を3月31日で廃止します。(病院事業の設置等に関する条例の一部改正)

○建築確認審査等に係る手数料を、建築基準法の改正に伴う確認審査等の事務量の増加に対応するため、審査事務量に見合つ

○水呑三新田土地区画整理事業により整備した土地約1600平方メートルを、県立福山若草園の移転用地として、県に5億7100万円で譲渡します。

【議員提出議案】

- ## ○特別職の職員等（市長、副市長、二下、道事務管理員、常勤

たものに改定します。

また、低炭素建築物新築等計画の認定の申請に対する審査手数料を新たに設けます。（手数料条例の一部改正）

○地方自治法の改正に伴い、政務調査費の名称を政務活動費に変更し、政務活動費を充てることができる経費の範囲を定め、

- 議員、特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部改正)

○内海町、新市町、沼隈町、神辺町との合併建設計画の期間を

れるものとします。（議会基本条例及び議会議員の政務調査費の交付に関する条例の一部改正）

平成24年第6回定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対

賛否が分かれた案件	水曜会	公明党	誠友会	市民連合	日本共産党	新政クラブ	無所属	採決結果	付託委員会
■23年度一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別
■23年度都市開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別
■23年度競馬事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別
■23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別
■23年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別
■23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別
■23年度商業施設特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	×	○	○	認定	※決算特別

次ページに続く

※債務負担行為：将来にわたる支払い義務に対応するため、あらかじめ後年度の債務を約束することで、予算の一部として定める。



賛否が分かれた案件	水曜会	公明党	誠友会	市民連合	日本共産党	新政クラブ	無所属	採決結果	付託委員会
■24年度一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決	予算特別
■24年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決	予算特別
■24年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決	予算特別
■24年度商業施設特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決	予算特別
■特別職報酬等審議会条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	総務
■手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	建設水道
■市立保育所条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	民生福祉
■光寿園条例の廃止について	○	○	○	○	×	○	○	可決	民生福祉
■食肉センター条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	文教経済
■(仮称)新浜中継施設建設工事請負契約締結について	○	○	○	○	×	○	○	可決	文教経済
■財産の処分について	○	○	○	○	×	○	○	可決	建設水道
■新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	○	○	○	○	×	○	○	可決	建設水道
■土地改良事業(風呂地区)による字の区域の変更について	○	○	○	○	×	○	○	可決	建設水道
■福山市・新市町合併建設計画の変更について	○	○	○	○	×	○	○	可決	総務
■福山市・神辺町合併建設計画の変更について	○	○	○	○	×	○	○	可決	総務
■病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	民生福祉
■新浜浄化センター隣地に計画している「し尿等」中継施設建設の白紙撤回と計画の変更を求める要望について	×	×	×	×	○	×	×	不採択	文教経済
■人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求ることについて	○	○	○	○	×	○	○	同意	—
■議会基本条例及び議会議員の政務調査費の交付に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	○	○	可決	—

### 全員が賛成した案件(可決)

議案名の後の( )には付託委員会名を表記しています。

■23年度下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について (※決算特別)	■23年度集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について (※決算特別)
■23年度食肉センター特別会計歳入歳出決算認定について (※決算特別)	■23年度駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について (※決算特別)
■23年度母子寡婦福祉資金貸付特別会計歳入歳出決算認定について(※決算特別)	■23年度誠之奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について (※決算特別)
■23年度財産区特別会計歳入歳出決算認定について (※決算特別)	■24年度一般会計補正予算の市長専決処分の承認を求めることについて
■議会の議員、特別職の職員等の給与の特例に関する条例の一部改正について	■防災会議条例及び災害対策本部条例の一部改正について (総務)
■食品衛生法に基づく営業の管理運営の基準に関する条例の一部改正について(民生福祉)	■風致地区内における建築等の規制に関する条例の制定について(建設水道)
■(仮称)内海西部地区浄化センター整備工事(プラント設備工事)請負契約締結について(建設水道)	■深津住宅2号棟(24・高耐)建設工事請負契約締結について (建設水道)
■深津住宅2号棟(24・高耐)建設電気設備工事請負契約締結について(建設水道)	■深津住宅2号棟(24・高耐)建設給排水衛生設備工事請負契約締結について(建設水道)
■公の施設(福山夜間成人診療所)の指定管理者の指定について(民生福祉)	■土地改良事業の計画(新池)を変更することについて(建設水道)
■土地改良事業の計画の概要(夜打ヶ谷池)を定めることについて(建設水道)	■福山市・内海町合併建設計画の変更について(総務)
■福山市・沼隈町合併建設計画の変更について(総務)	■24年度一般会計補正予算(予算特別)
■24年度都市開発事業特別会計補正予算(予算特別)	■24年度国民健康保険特別会計補正予算(予算特別)
■24年度介護保険特別会計補正予算(予算特別)	■24年度病院事業会計補正予算(予算特別)
■24年度水道事業会計補正予算(予算特別)	■24年度工業用水道事業会計補正予算(予算特別)
■24年度下水道事業会計補正予算(予算特別)	■競馬事業廃止に係る協力金支給条例の制定について(総務)
■議会委員会条例の一部改正について	■議会会議規則の一部改正について

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。

議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

※11月12日開催の臨時会に提案され、一般・特別会計決算特別委員会を設置して付託し、同委員会で11月12日～16日に審査しました。

答

①臨時財政対策債を含む市

問 市税の減少や公債費の増加など、財政環境は一層厳しさを増すものと予測される。  
①財政の健全性をどのように維持するのか。  
②重点を置く施策は。

25年度予算での財政の健全性の維持と重点施策は



②社会環境の変化を踏まえ、持続可能なまちづくりに向けた新たな仕組みづくりや人づくりのほか、まちを活性化させる取り組みに意を用いる考え方で、市制施行100周年に向けた100万本のばらのまちづくりの着実な推進や、里山里地の再生・保全などのほか、環境、健康をキーワードとした施策の展開などを検討する。

債発行の総額抑制など、財政規律を踏まえ、将来に過度の負担を先送りしない財政運営を基本に取り組む。

## 一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、18人の議員が一般質問（全員が一問一答方式を選択）を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	5人
公明党	4人
誠友会	4人
市民連合	2人
日本共産党	1人
新政クラブ	1人
無所属	1人

### 福山ロツツの今後の運営は



問 社会情勢の変化や大型店の進出に伴う既存商店の衰退により、商工会加入率は年々低下し、組織が弱体化している。商工会への加入を促進するためのテナントが入店している大型店等に対する取り組みは。

商工会への加入を促進するための支援は



商工会が主体となったイベント（神辺町商工会）

②重难点を置く施策は。

答 商工会は、地域経済団体として、中小企業者の支援を通じ、地域経済の発展に寄与している。テナントが入店する大型店等に対し、店内の小売業者の地域商工会への加入や、地域イベントへの参

答 ①賃貸借期間は5年を基本とし、賃貸物件は本館と第1から第3の駐車場で、賃貸規模は5階層以上としているが、さらに商業

答 ①新たな賃借人ととの基本合意の内容は。  
②対象となる顧客層は。  
③店舗構成は。

答 公共的施設は、商業施設と相乗効果のある中心市街地のにぎわい創出に資する施設になるよう、市民の皆さまの意見を聞く中で検討する。

施設としての活用フロアが増える可能性もあると聞いています。  
②ファミリー層や高齢者などをターゲットとする。  
③地下1階はスーパーマーケット1階から4階までは、小売りやサービス、カルチャースクールなどのテナント、5階はホームセンター等を開設する会社と入店交渉中と聞いている。

\*商工会：現在、沼隈内海、神辺町、福山北、福山あしなの4商工会がある。

**問** <sup>\*</sup>合併特例債延長法の成立で計画期間が5年間延長される。①事業の進捗に変更はあるのか。②22年度に見直し、現時点では実施困難とした事業の扱いは。③財源を活用し、まちづくり計画の適用範囲を全市的に拡充し懸案である学校などの耐震化を

### 合併建設計画の変更について



連石 武則

水曜会

**答** ①国の支援措置のある計画期間内での実施を基本に、着実な推進に取り組み、4町ともおおむね計画どおり進んでいる。

②困難な要因が解消された場合に実施が可能なものもあり、計画期間の延長は計画に掲げる事業の一層の推進に寄与すると考える。

③市全体の発展に資する事業などは、合併特例債の活用も視野に入れなければならないと考えるが、現段階は22年度に見直した計画に基づき着実に取り組んでいる。

**問** ①利用できる時間が少ない学校があるが、その理由は。②パートタイムであっても、専任の司書か、それに準じる人材を配置する考えは。

**答** ①小学校では、外遊びを奨励するため大休憩に閉館したり、



さらに、図書ボランティアの協力をいただき、読み聞かせや推薦図書の選書等、読書に親しむための環境づくり等を行っている。

進めるべきと考えるが。

**問** 23年度の各種財政指標や健全化判断比率などから見た、本市財政の評価と課題は。

### 本市の財政状況は



和田 芳明

公明党

**答** 財政運営の主要な指標である経常収支比率は88・9%で、22年度より1・3ポイント上昇するなど懸念する点はあるが、財政の健全化を示す健全化判断比率では

**問** 競馬事業の継続が困難との判断で、25年3月末での廃止を決定した。  
①競馬関係者への補償は。  
②生活再建への支援は。

**答** ①きゅう舎関係者を中心とした給付の仕組みを創設していく。



市営競馬場  
競馬事務局  
内に総合相談窓口を設置し、再就職や生活の支援などに取り組む。

今後は、競馬関係者のさまざまなかたに応じるために、6局13部22課で構成する府内組織「競馬連絡調整会議」を設置し、第1回会議を11月30日に開催した。

### 小中学校の学校図書館について



大田 祐介

水曜会

中学校では、クラブ活動の時間を保障するため放課後に閉館するなど、全ての学校が計画的に利用時間を見設定している。

②学校図書館専任の職員は配置していないが、司書教諭や図書館担当教諭、図書委員の児童生徒が中心となり、貸し出し等の管理や整備を行っている。

**答** ②円滑な再就職と生活支援の推進に取り組むための、6局13部22課で構成する府内組織「競馬連絡調整会議」を設置し、第1回会議を11月30日に開催した。

### 競馬関係者の生活再建への支援は



門田 雅彦

公明党

今後は、競馬関係者のさまざまなかたに応じるために、6局13部22課で構成する府内組織「競馬連絡調整会議」を設置し、第1回会議を11月30日に開催した。

※合併特例債延長法：合併した市町村が公共施設の整備などに使うために発行できる合併特例債の発行期限を5年間延長する法律で、合併した自治体の特例債の発行期限を10年間から15年間に延長する。

※経常収支比率：財政の弾力性を示す指標で、この比率が高いほど財政構造が硬直化していることになる。

**答** ①県が定期的な清掃を検討すると聞いており、今後とも県と

**問** ①遊歩道は水が引いても異臭を放つ汚泥が残り問題となっているが、県との連携は。②水質改善の取り組みは。③中央雨水滞水池の完成により水質は改善されるのか。



塚本 裕三  
公明党

### 福山港内港の環境改善対策は

一体となって対応する。  
②国、県、市が連携し、23年3月から石炭灰造粒物を用いた環境改善実証試験に取り組んでいるが、継続的な調査が必要で、悪臭の発生抑制効果の持続性を含め、3年間の調査結果を検討委員会で評価する。今後、内港の底質に適した環境改善手法の検討を行う。

③26年4月に供用開始予定で、放流水のBODが1リットル当たり60ミリグラムから20ミリグラム程度に改善し、下水道法施行令に定めた基準値40ミリグラム以下となり、水質保全に効果が發揮される。

**問** 両制度とも利用者がいつたん費用の全額を負担し、その後申請して費用の9割に当たる保険給付分を受け取る「償還払い」となっているが、利用者は一時的であれ全額負担となり、相当な経済的負担を強いられる。

**答** 住宅改修費、福祉用具購入費の受領委任払いの導入は



中安加代子  
公明党

負担を軽減するため、「受領委任払い」を導入する考えは。



ステム  
の改修  
も必要  
で、現  
行で実  
施する。

**答** 対象工事や給付内容のより適正な審査が必要で、事業者の登録や支払い手続きの調整も必要となるなどの課題がある。また、介護保険シ

**答** ①地域への貢献は。②就職支援策は。③グローバル化時代の人材育成の取り組みは。

**問** ①地域の生涯学習の場として公開講座等を開催し、知識や情報などを地域の学校と連携した教育



田中 光洋  
誠友会

### 福山市立大学の経営は

力向上に取り組み、行政課題の解決に向けた取り組みも始めた。

②就職相談、公務員試験対策講座職務適性テスト等を実施しており25年度からは、インターンシップ就職ガイダンス、各種セミナー等を実施し、職業意識向上に努める。

③英語教育では、英語を母国語とする専任教員を配置して実用的な英語力強化に、短期海外研修で国際感覚を身に付けることに取り組む。今後とも、海外体験や海外留学を支援する。

**答** ①地域の生涯学習の場として公開講座等を開催し、知識や情報などを地域の学校と連携した教育

**答** 幼少児が安全に走り回れる場所の整備も必要と考える。市が保有する遊休地を利活用し芝生公園などを整備する考えは。遊休財産は、委員会で処分を基本に検討し、利活用等は行政施策との整合を図り、方向性を定める。



今川 亨治  
誠友会

### 補聴器購入の補助は

**答** 軽度・中等度の難聴児は身体障がい者には該当せず、補聴器購入に際して公的援助がなく、保護者が自費で購入している。購入費用を助成する考えは。

**答** 補聴器は児童生徒の言葉の習得や学習に欠かせないので、軽度・中等度の難聴児にも県内で統一的な対応が図られるよう、県に要望している。現在、県では助成制度を検討しており、県内の他市と連携し、検討する。

\*受領委任払い：利用者が、費用の9割に当たる保険給付の受け取りを事業者に委任すること。（利用者は費用の1割を事業者に支払い、残りの9割は市が事業者に支払う。）

\*委員会：遊休等財産利活用整備検討委員会

高齢社会となり、足の不自由な利用者からは、2・3階建ての公民館の会合に出たくなりという声を聞く。用地が確保できる場合は平屋建てに、また本市でも、法律の制定により公共建築物等木材利用促進方針を策定することから、木造建築に

問 高齢社会となり、足の不自由な利用者からは、2・3階建ての公民館の会合に出たくなりという声を聞く。用地が確保できる場合は平屋建てに、また本市でも、法律の制定により公共建築物等木材利用促進方針を策定することから、木造建築に

### 公民館の建築要件の見直しは



**徳山 誠雄  
誠友会**

すべきと考えるが。

ほとんどの公民館が2階建てで、高齢化が進む中、ユニバーサルデザインの観点から、施設の改善に努めてきた。今後の改築で

は、地域全体の公共施設のあり方や、公民館に求められる機能と立地条件なども勘案し、高齢者や障がい者が利用しやすい施設となるよう、平屋建てやエレベーターの設置も検討する。木材の利用促進については、今後、法律に基づき市の方針を策定し、その趣旨を踏まえ積極的に取り組む。



**岡崎 正淳  
誠友会**

### 25年度当初予算編成方針について

①重点政策で検討する「新たな仕組みづくり」と「人づくり」の施策の基本的な考え方は。②まちを活性化させ、成長力を促すための独自の成長戦略は。③投資的経費を現在の水準で維持するための財源確保の見通しは。

### 就学援助費の充実を



**池上 文夫  
市民連合**

問 親の失業や生活困窮から義務教育でも給食費や学用品費が払えない児童生徒が増え、本市でも就学援助費を受ける小中学生は、全国平均の16%を上回っている。

A 会費やクラブ活動費なども援

助の対象とすべきと考えるが。



太陽光発電パネル(明王台小)



**法木 昭一  
市民連合**

### いわゆる「屋根貸し」の導入は

て温暖で雨が少なく、晴れの日が多い瀬戸内海式気候で、太陽エネルギーの利用に適した地域である。「屋根貸し」は、太陽光エネルギーの利用に有効な手段と考えるが、賃貸期間が長期になることに伴う制約や、雨漏りなどのリスク分担の課題等も想定される。また公共施設サービス再構築との関わりもあり、今後他市の状況も注視し検討する。

問 東京や神奈川など10都県では、太陽光発電のために企業に公共施設の屋根を貸す、いわゆる「屋根貸し」を取り入れることのこと。わずかでも財源に資すると同時に、環境にやさしい施策だと考えるが。

これまでも、認定要件を広く設定し、よりも多くの子どもに支援を行い、必要度の高い内容を支給対象としてきた。

今後も、他市町の状況等を研究し、国に対して、全国都市教育長協議会等を通じ、準要保護就学援助費補助金の復活を強く要望する。

ふくやまマラソンの参加者は年々増加し、福山の知名度を上げる一大イベントと呼べるまで成長してきている。市制施行100周年となる28年の第35回大会は、市街地コースなどを加え、沿道周辺の方々にも声援



大塚 忠司

## 新浜中継施設建設の撤回を



村井 明美  
日本共産党

会場となる  
竹ヶ端運動公園陸上競技場  
を始めている。  
市を挙げて  
盛り上げ、魅  
力ある大会と  
して全国に発  
信していきた  
い。

答 市制施行100周年記念大  
していただき、市を挙げた大イベントに進化させてはどうか。

市は、新浜処理場設置に当たり、昭和60年の回答で「芦田川流域関連公共下水道の幹線完了時までには、し尿処理施設を含めて廃止する」と明記しており、住民は、12単位町内会のうち10単位町内会長の署名をして、市長と議会へ事業の白紙

としては廃止する予定で、回答内容に沿い対応している。地元同意は、24年3月、学区町内会連合会の会議で、施設の必要性など事業の推進にご理解をいただいた。

今後とも、学区町内会連合会を窓口として、地域住民の皆さんにさらなる理解を得るよう努める。

**答** 回答書では、新浜処理場に  
関し「なお、廃止問題については  
迷続して協議する」とし、新浜し  
当事業の白紙撤回を求める。

## 3月定例会の開催予定

2／26(火)	本会議（市長総体説明など）
3／1(金)	議会運営委員会
4(月)	本会議（代表質問）
5(火)	本会議（代表質問）
6(水)	本会議（代表質問）
7(木)	本会議（一般質問など）
8(金)	常任委員会 (総務、民生福祉、文教経済、建設水道)
11(月)	予算特別委員会
12(火)	予算特別委員会
13(水)	予算特別委員会
14(木)	予算特別委員会
15(金)	予算特別委員会
21(木)	議会運営委員会 本会議（委員長報告など）

- 本会議委員会とも午前10時から開会の予定です。  
(ただし、3月21日の本会議は午後1時からです。)
- 詳しくは、議会事務局（☎084-928-1136）まで  
お問い合わせください。



藤田  
仁志

こども発達支援センターの運営について



小兒二

問 センターで闇わった子どもの就学後のフォローは、どのように取り組んでいくのか。

**答** 各病院の医師確保等の努力により、12月は2日に縮小した。 残る空白日については、福山・府中二次保健医療圏域内で対応できない場合は、尾道市的小児救急医療拠点病院等に受け入れを依頼している。

**問** 空白日が改善されたとはいって、月にまだ3日程度ある。今後の対応は。

と教育委員会で調整していく。

## 議会報告会に向け 班編成と担当ブロックが決まる

8月の実施に向けて、議会報告運営委員会で協議を重ね、準備を進めています。

班編成とそれぞれの班が担当するブロックが次のとおり決まりました。

### 班編成

(○班長、○副班長)

班	名 前				
1	河村 晃子	生田 政代	田中 光洋		
	門田 雅彦	今岡 芳徳	○高橋 輝幸		
	熊谷 寿人	池上 文夫	○佐藤 和也		
2	小林 茂裕				
	木村 秀樹	藤原 平	榎原 則男		
	大田 祐介	西本 章	塚本 裕三		
	高木 武志	○稻葉誠一郎	○須藤 猛		
3	小川 真和				
	連石 武則	大塚 忠司	中安加代子		
	高田 健司	千葉莊太郎	瀬良 和彦		
	法木 昭一	黒瀬 隆志	○村井 明美		
4	○徳山 威雄				
	藤田 仁志	今川 享治	和田 芳明		
	岡崎 正淳	土屋 知紀	五阿彌寛之		
	宮地 徹三	神原 孝巳	○早川 佳行		
○川崎 卓志					

### 担当ブロック

ブロック名	担当班	構 成 学 区 名
中央東	1	東・手城・深津・樹徳・旭・桜丘 西深津・久松台
中央西	2	西・南・霞・川口・光・箕島・曙 多治米・新涯・川口東
東 部	3	引野・蔵王・千田・御幸・大津野 坪生・春日・伊勢丘・旭丘・緑丘 長浜・野々浜・幕山・日吉台・大谷台
西 部	4	神村・本郷・東村・今津・松永・柳津 金江・藤江・高西
西 南	1	泉・津之郷・赤坂・瀬戸・熊野・水呑 高島・鞆・走島・山手・明王台
南 部	2	横島・田島西部・田島東部・能登原 千年・常石・山南
北 部	3	有磨・福相・山野・広瀬・加茂・宜山 駅家・服部・駅家東・駅家西 常金丸・網引・新市・戸手
神 辺	4	神辺・竹尋・御野・湯田・中条・道上

## JR福山駅の一部改修計画に対しJR西日本に要望書を提出

正副議長、都市整備特別委員会の正副委員長は、11月13日に西日本旅客鉄道株式会社（JR西日本）の岡山支社を訪ね、JR西日本が計画している福山駅の一部改修に対する要望書を、福山市議会の総意として生駒支社長に手渡し、要望には誠意を持って対応するという旨の回答を得ました。

9月25日の都市整備特別委員会に示された一部改修計画の内容は、これまで市民の利便性と快適性、安全性を重視しながら福山駅と一体となるよう進めてきた駅前広場整備や周辺の環境整備と、調和や一体性が図られているか懸念する意見があり、10月22日に再度、現地視察を含め協議を行い、各委員と各会派の意見をとりまとめ、次のとおり要望しました。

1 西日本旅客鉄道株式会社の公共性を重視

する中で、市民の要望を真摯に受け止め福山市と十分協議した改修計画にするこ



- 2 福山駅や駅前広場利用者にとっても、安心・安全な施設となるよう配慮すること。
- 3 福山市の玄関口にふさわしい景観を創出するものとし、建築物の南側及び西側の壁面を可能な限り後退させるなど、圧迫感や閉塞感のない形態・意匠となるよう配慮すること。
- 4 市民に親しまれている『五浦釣人像』がシンボルとして生かされる計画となるよう配慮すること。

※五浦釣人像：福山駅南口前に建つ。昭和50年の山陽新幹線開通と福山駅舎の落成を記念して建立された。名誉市民である彫刻家・平櫛田中(ひらぐでんちゅう)の作で、田中の生涯の師・岡倉天心(おかくらてんしん)が茨城県五浦に移って多くの偉才を育てたことに対する報恩の気持ちが込められていると言われている。

## 委員会の活動(10月～12月)

10月から12月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

### ◆常任委員会

	開催日	調査・審査項目		開催日	調査・審査項目
総務	10/26	・市立大学公開講座及び特別講演会の実施状況について ・市制施行100周年記念事業推進懇話会の設置についてなど	文教経済	10/26	・職場体験学習「チャレンジ・ウィークふくやま2012」の実施報告についてなど
	11/26	・ネーミングライツ事業及び広告事業について ・建築物査察等適正化対策委員会について ・「男女共同参画基本計画(第3次)」(素案)についてなど		11/26	・商業施設について ・中小企業融資資金取扱状況(新規分)について ・公共建築物等木材利用促進方針の策定について ・食肉センターの指定管理者制度への移行について ・環境中のダイオキシン類、環境ホルモン及びアスベスト濃度調査結果について ・学校選択制度に係る申請状況について ・北京市教育交流推進事業についてなど
	12/12	・競馬事業廃止に係る協力金支給条例の制定について			
	12/14	・付託された議案(7件)の審査		12/14	・付託された議案(2件)と請願(1件)の審査 ・通学路の安全対策について
民生福祉	10/15	・2013年度保育所再整備に係る法人移管について	建設水道	10/26	・井笠鉄道株式会社のバス事業の終了に伴う対応について
	11/26	・養護老人ホーム「福山市光寿園」の法人移管について ・健康広場の整備について ・簡易型放射性物質検査機器の設置について ・特定健康診査等の実施状況について ・市民病院の運営についてなど		11/26	・暫定運行バス路線の利用実態調査について ・建築物査察等適正化対策委員会について ・緊急防災査察の実施結果と是正及び改善状況についてなど
	12/12	・市民病院附属加茂診療所の廃止について			
	12/14	・付託された議案(5件)の審査 ・「第2次健康増進計画(案)」及び「第2次食育推進計画(案)」について		12/14	・付託された議案(11件)の審査 ・スマートインターチェンジの整備について ・暫定運行バス路線の利用実態調査の結果についてなど

### ◆特別委員会

	開催日	調査項目
行政改革	12/3	・公共施設サービス再構築基本方針(案) ・行財政改革実施プラン取組状況 2012年(平成24年)11月
都市整備	10/22	・福山駅における一部改修計画について(JR福山駅前の現地視察)など
競馬事業	11/16	・2012年度福山競馬開催成績について ・2012年度他場受託発売成績について ・2012年度競馬事業特別会計第2四半期決算について ・振興策について
	11/27	・市営競馬廃止について

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。

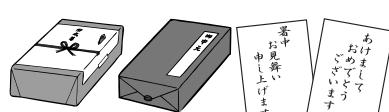
なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

### 虚礼廃止にご理解を！

政治家は、日頃からお世話になった人でも **お歳暮** や **お中元** を贈ることは禁止されています。

また、**年賀状**や**暑中見舞い**などのあいさつ状を出すことも禁止されています。

皆さまのご理解をお願いします。



11月12日から16日まで、一般・特別会計決算特別委員会が開かれ、23年度の一般会計と特別会計(13会計)の決算認定議案について、書類審査と質疑を行い、予算が効果的に執行されていくなどを審査しました。その結果については、12月定例会の初日に委員長報告を行いました。

**平成23年度一般会計特別会計決算を審査**

## 行財政改革特別委員会（10月29日～30日）

鹿児島市・行政改革大綱と行政改革実施計画について  
福岡市・アセットマネジメントについてなど



鹿児島市

鹿児島市では、人口減少社会に対応した行財政改革の取り組みと、税収の減少、社会保障負担の増大などにより財政状況が悪化していく中での今後の行財政改革の方について聞くことができ、参考になりました。

福岡市では、本市と同様に高度経済成長期に集中的に建設した市有施設の老朽化が進み、一斉に更新時期を迎える中で、既存のものを生かすという発想に立ち、アセットマネジメントを導入し、施設の長寿命化と投資の平準化施設の運営や保守管理の効率化、既存施設等の有効活用などに取り組んでいます。

本市でも、公共施設サービス再構築に関する基本方針の策定をめざしており、今後の市有施設のあり方を考える上で、大変参考になりました。

## 都市整備特別委員会（10月23日～24日）

那覇市・牧志・安里地区第一種市街地再開発事業について  
嘉手納町・新町・ロータリー地区第二種市街地再開発事業について



那覇市では、商業施設、住宅、ホテルの整備とともに、モノレール牧志駅前広場やプラネタリウムなどの公共施設を整備し、国際通りに面した中心市街地のにぎわいも創出していました。また、本市の伏見町地区再開発事業と同じコーディネーター（事業全体を中心的な立場で指導）が調整しており、今後この取り組みを考える上で大変参考になりました。

嘉手納町では、健康増進施設等の公益的施設や商業施設を核として、これまであつた店舗や住宅を再配置していました。住宅は独立性を確保した集合住宅となつており、戸建て風の住宅を整備していたのが印象的でした。

## 特別委員会の視察報告

### 競馬事業特別委員会（10月23日～24日）

金沢競馬場・経営状況及び經營改善策についてなど

日本中央競馬会・地方競馬共同トータリゼータシステムについてなど

日本中央競馬会（JRA）では、

中央競馬・地方競馬の勝ち馬投票券の相互発売拡大に伴う、JRAとの連携とJRAの勝ち馬投票券の地方競馬での発売について調査しました。

地方競馬にとっては、市場が拡大する反面、地方競馬場の認知度の低さなどの不安材料もあり、過度に期待ができるものではないことが推測されました。

## 競馬事業の廃止について

視察後の11月27日の委員会で、事業存廃の判断ポイントとなる今年度の実質単年度収支を確保することと次年度に收支均衡の予算を組むことが困難であり、本年度末で競馬事業を廃止する判断をしたとの報告がありました。

これに伴い、本委員会の調査は終了する予定で、その後は、総務委員会で廃止後の対応が協議されます。

編集後記

市議会だより45号

最後まで読んでいただきありがとうございます。この号から表紙は題字などを

したものに変更しま

した。

編集委員会では、いかに市民の皆さん

に読みやすく、内容のある議会報告にす

るかの論議を重ねて

います。皆さまのご

意見・ご感想をぜひ

ともお聞かせください。

昨年から質問では

一問一答方式も選択

できるようにし、8

月には議会報告会を

開催する予定で準備

を進めており、市民

の皆さんに、より身

近に感じていただけ

る市議会だと考へて

います。

今年もよろしくお願ひ申し上げます。

（西本）

【ホームページアドレス】

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】

gikai-shomu @city.fukuyama.hiroshima.jp

印刷/株小山オフセット印刷所 ☎084-922-0280

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。